



駒中だより

こ ころざしの高い生徒
ま 学び続ける生徒
が 我慢できる生徒
た 他を思いやる生徒

台東区立駒形中学校 令和3年2月1日発行

AIにないもの

副校長 池田 卓哉

近年の技術革新により、自動車の完全自動運転の実用化が目前に迫っているという報道や、駅員に代わり道案内などをする「AI ロボット」が導入されたという報道を目にすることが増えてきました。私はこうした報道に触れると、いつもある話を思い出します。

もうずいぶん前の話です。東海道新幹線の「のぞみ」で、パンタグラフが左右逆に取り付けられるというミスが発生したという報道がありました。この状態に12日間気付かず、営業運転されていたそうです。左右逆に取り付けた場合、事故に至る危険もあったといえます。



この問題が発見されたきっかけは、のぞみが発車する際、架線が通常よりも大きく揺れていることに駅員が気付く異常を報告したことだそうです。翌日の点検で左右逆に取り付けられていたことが判明したといえます。



取り付け後に点検を行った作業員も気付かず、複数回あった車両検査でも見落とされていました。

当時私は、発見のきっかけが整備士や乗務員によるものではなく、駅員によるものだったということに、大変感心した覚えがあります。

御存じのように、駅員の仕事はホームの監視やお客様の介助などの「駅務」であり、「乗務」や「点検整備」ではありません。その駅員が、普段と微妙に違う架線の揺れに違和感を覚え、事故につながるような事態を未然に防いだ。「AI ロボット」は、指示されたことは速く正確にやるのですが、担当業務以外の事柄に注意を払うことは、きっとないのだろうと私は思います。

授業や部活動以外の時間も生徒と一緒に過ごし、微妙な表情や仕草から様々なことを読み取り、時には寄り添ったり、時には見守ったりといった個に応じた対応を日々行っている我々教員にとっても示唆に富んだ話ではないでしょうか。

＜「緊急事態宣言」の発令に伴う今後の学校行事について＞

1月7日に発令された「緊急事態宣言」及び台東区教育委員会の方針を受け、台東区の各学校では、1月8日に配付した「新型コロナウイルス感染症における「緊急事態宣言」発令に伴う今後の教育活動について」に基づき、教育活動を進めているところです。

宣言が2月7日に解除になるかどうか、予断を許さない状況ですが、今後の学校行事についての現段階での予定を以下のとおりお知らせします。

	緊急事態宣言前の予定	現段階の予定（2月1日時点）
学習展覧会	1月16日（土）～22日（金）	3月6日（土）～12日（金）
2年校外学習（鎌倉）	2月5日（金）	3月9日（火）
1年校外学習（都内巡り）	2月5日（金）	3月9日（火）
合唱祭	3月6日（土）	中止とします
3年宿泊行事	3月11日（木）～12日（金）	3月11日（木）～12日（金）
卒業式	3月19日（金）	3月19日（金）

＜校内書き初め展＞

金賞

3年：2名 2年：3名 1年：1名
計 6名

銀賞

3年：2名 2年：4名 1年：7名
計 13名

銅賞

3年：9名 2年：11名 1年：7名
計 27名



＜2月・3月の予定＞※追加・変更の場合もあります。

2月（如月）	3月（弥生）
1日（月） 専門委員会	1日（月） 安全指導 専門委員会
2日（火） 都立推薦発表	2日（火） 到達度テスト（1, 2年）
3日（水） 安全指導	3日（水） 台東区教育研究会
11日（木） 建国記念の日	4日（木） 入学説明会
12日（金） 避難訓練	6日（土） 土曜授業公開 学習展覧会（～12日）
13日（土） 土曜授業公開	9日（火） 1, 2年生校外学習
21日（日） 都立一般入試	10日（水） 都立後期入試
23日（火） 天皇誕生日	11日（木） 3年宿泊行事（～12日）
24日（水） 定期考査（～26日）	19日（金） 卒業式
	23日（火） 保護者会（1, 2年）
	25日（木） 修了式
	26日（金） 春季休業日始 新入生登校日